

ジュエリー ミュージアム コレクション展

2022年 2023年
10.28(金) ~ 2.27(月)

山梨とジュエリー。
一見不思議な組み合わせに感じるかもしれません。

山梨ではかつて良質な水晶が採掘されていました。縄文時代の加工された水晶が出土するなど、遠か昔から身近に水晶があった歴史があります。

時代はくんだり、江戸時代後期に京都から研磨技術が伝わったことが産業のベースとなり、その技術は現在の宝飾産業へと引き継がれています。

現在では宝石の研磨加工にとどまらず、貴金属加工・水晶美術彫刻といった宝飾加工技術のほか、ジュエリーにかかわる様々な企業・工房が集まり、山梨は世界的にも珍しい宝飾の集積産地となっています。

当館は、山梨の地場産業であるジュエリーの高い技術力とその魅力の周知を目的のひとつとして2013年に開館しました。

今回のジュエリーミュージアムコレクション展では、秋から冬にかけての移ろいゆく季節を表現したジュエリーや山梨を象徴するデザインのジュエリーを中心にご紹介します。

山梨の繊細で美しいジュエリーをどうぞお楽しみください。

11月11日は「ジュエリーデー」

日本で正式に宝石の単位(カラット)を制定した日が1909年11月11日であることから、日本ジュエリー協会ではこの日をジュエリーデーと定めています。

 Yamanashi Jewelry Museum 山梨ジュエリーミュージアム
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1-6-1
山梨県防災新館1階やまなしプラザ内 TEL 055-223-1570
<https://www.pref.yamanashi.jp/yjm/>

開館時間:午前10時~午後5時30分(最終入館は午後5時)

休館日:火曜日(祝日の場合は、その翌日)、2022年12/29(木)~2023年1/3(火)、その他、臨時に開館・休館することがあります。
駐車場:92台(山梨県防災新館地下有料駐車場、来館者は1時間無料) ※会期中、一部作品を入れ替えることがあります。



1



2



3

1.「フタオモテ」

デザイン:大森弘子 制作:株式会社イノウエ 大森欣三

2.「初まりはクリスタル」

デザイン:伴野裕子
制作:ジュエリークラフトフカサワ 深澤陽一
クボタ・ジュエリークラフト株式会社

3.「水面に浮かぶ花々」

デザイン:小澤恭子 制作:有限会社望月クラフト 望月明

入館
無料

